

児童虐待を防止するためのLINE相談 「親子のための相談LINE」令和6年度実施結果【概要版】

東京都福祉局
子供・子育て支援部企画課

実施概要

- 実施時期
令和6年4月1日～令和7年3月31日 ※事業開始は、令和元年8月～
(平日) 9:00～23:00 ※受付時間は22:30まで
(土日祝) 9:00～17:00
- 相談対象者 都内在住の子供(18歳未満)とその保護者 ※港区在住を除く
- 相談体制
(平日) 9:00～17:00 5人体制
17:00～23:00 7人体制
(土日祝) 9:00～17:00 4人体制
心理カウンセラー資格等を有する者が対応
- アカウント名 「親子のための相談LINE」

※令和5年度より、「子ゴコロ・親ゴコロ相談@東京」から「親子のための相談LINE」にアカウント移行

相談者数・相談件数

- 相談者数 4,262人
 - 総アクセス件数 7,999件
 - 相談対応件数 7,280件(対応率 91.0%)
うち 児童相談所に対応を引き継いだ件数 21件(0.29%)
- ※総アクセス件数：着信があったもののうち、相談者が過去の相談内容を閲覧するために、システム上着信したものを除く
- 平日は、17時以降に着信が増加しており、夜は21時台が最も多い。
 - 平日土日ともに、受付時間外についても一定の着信が確認されており、受付時間外の着信については、翌日相談対応を行っている。

相談者属性

- 母親からの相談が最も多く、3,847件(78.0%)
次いで子供本人からの相談が、640件(13.0%)
- 母親・父親からの相談では、子供の年齢が不明なものを除くと小学生の子供に関する相談が最も多く、13.8%、
- 子供本人からの相談の場合、子供の年齢は高校生が最も多く、34.5%

相談内容

(全体)

- 育成相談が最も多く、2,989件(60.6%)
- 心理的虐待(疑いを含む)に関する相談は396件(8.0%)、
身体的虐待(疑いを含む)に関する相談は274件(5.6%)

(相談者別)

- 子供本人からは、虐待(疑いを含む)に関する相談が41.4%
- 母親・父親からの相談では、育成相談が70.8%

相談時間・相談回数

- 1回の相談における相談時間は、30～60分未満が最多で1,940件(39.4%)、次いで60～90分未満で1,370件(27.8%)
- 各相談者の期間中の相談回数は、1回が最多で2,521人(79.2%)以下、2回が395人(12.4%)、3回が124人(3.9%)と続く。

相談結果

(全体)

- 助言終了(他窓口案内なし)が最も多く、2,903件(59.8%)
次いで助言終了(他窓口案内あり)1,567件(32.3%)、
中断が363件(7.5%)

(相談者別)

- 子供本人の場合、61.5%が他窓口を案内せずに相談終結
- 母親・父親の場合、60.7%が他窓口を案内せずに相談終結